

# 三瓶中学校の学校生活について

2025.12.17

第2回中学校再編検討委員会

## 経過報告

①令和6年度実施 建築基準法第12条に基づく検査

→ 校舎の外壁にヒビ、タイルの浮き、コンクリート剥落、鉄筋露出

②令和7年度 当初予定：全面外壁劣化調査（全面打診調査）

→ 三瓶中学校の**安全確保が最重要**  
（全面打診調査は時間を要する）

## 安全対策 を講じる

方針変更：12条検査による劣化箇所 → 仮囲い等の設置  
赤外線調査の実施 → 結果を受け安全対策工事

【赤外線調査結果が出ていない中で三瓶中の安全性は？】

三瓶小への移転・宇和中への先行編入の2択

令和6年度末より  
再編を検討

- 三瓶小・中、宇和中への方針説明
- 市議の皆様への方針説明
- 三瓶小・中PTA三役等への方針説明
- 区長さんへの方針説明

# 経過報告

## <ご意見>

- ・ 現三瓶中学校は利用できないのか
- ・ 他の施設（三瓶分校）は利用できないのか
- ・ 教育課程の違いにより小中一緒の学校生活は難しいのでは
- ・ これまでの検討内容も示すように

## ④教育委員会内で方針を検討（方針の修正）

- 安全対策を行った現在の校舎を利用（不具合があれば適宜対応）
- 校舎の全面改修（修繕）
- 校舎を解体し新校舎を建設
- 仮設校舎を建設
- 近隣の学校施設を利用（三瓶小学校への移転）
- 近隣の学校施設を利用（三瓶分校の活用）
- 宇和中への先行編入

### 【現実的に困難】

#### 青文字の方針

- ・ 再編までの期間
- ・ 財政面

#### 緑文字の方針

- ・ 施設の劣化 等

## 経過報告

⑤ 8月7日 三瓶小中学校PTA三役・校長・教頭に修正した方針説明

⑥ 8月19日 三瓶小・中保護者説明会

三瓶中学校校舎外壁劣化調査（赤外線調査）について

三瓶中学校校舎の安全対策について

三瓶中学校の今後の学校生活について

中学校再編の検討について

アンケートについて

⑦ 8月20日 三瓶小・中保護者アンケート実施

⑧ 9月19日 アンケート結果送付延期のお知らせ

⑨ 9月 三瓶小・三瓶中教職員の意見聴取

⑩ 10月 赤外線調査結果を受けての安全対策工事内容決定

三瓶小・中学校学校運営協議会の意見聴取

⑪ 10月22日 教育委員会第10回定例会 方針決定

⑫ 10月29日 三瓶小・中保護者説明会

## 経過報告

- ⑬ 11月21日 三瓶地域住民説明会
- ⑭ 12月11日 三瓶地区行政連絡協議会

# 説明内容

## ①アンケート結果について

②赤外線調査結果及び安全対策工事について

③三瓶小・中学校教職員の意見について

④三瓶小・中学校学校運営協議会の意見について

⑤教育委員会の方針

# アンケート内容（令和7年8月20日送付）

問1 8月19日（火）の保護者説明会の参加状況にチェックを入れてください。

☐出席 ☐欠席

問2 令和7年4月1日現在、小学校及び中学校に在籍するのお子様の学年に該当する箇所すべてにチェックを入れてください。

☐小学校1年生 ☐小学校2年生 ☐小学校3年生 ☐小学校4年生 ☐小学校5年生 ☐小学校6年生  
☐中学校1年生 ☐中学校2年生 ☐中学校3年生

問3 ご希望される三瓶中学校の学校生活について、1つだけチェックを入れてください。

☐三瓶地区で学校生活を送る

☐現三瓶中学校にて学校生活を送る  
※不具合があれば適宜対応

☐三瓶小学校へ移転して学校生活を送る  
※令和8年度：三瓶小学校改修工事により現三瓶中学校で学校生活 令和9年度より三瓶小学校へ

☐その他（上記以外の意見があれば具体的に記入してください）

☐宇和中学校に編入を希望する

※令和8年度：編入の調整により現三瓶中学校で学校生活 令和9年度より宇和中学校へ

問4 その他（全体を通しての自由意見）

# 回答者数及び回答率

学校名	学年	児童数 生徒数	回答数	回答率	家庭 実数	回答数	回答率	家庭 実数	回答数	回答率
三瓶小学校	1年生	20	21	105.0%	113	106	93.8%	166	150	90.4%
	2年生	17	16	94.1%						
	3年生	23	18	78.3%						
	4年生	28	23	82.1%						
	5年生	24	20	83.3%						
	6年生	34	34	100.0%						
三瓶中学校	1年生	29	22	75.9%	89	78	87.6%			
	2年生	30	30	100.0%						
	3年生	36	31	86.1%						

回答者数及び回答率については、上記のとおりです。

小学校、中学校合わせての家庭実数166世帯に対し、150世帯に回答をいただいております。

(回答率90.4%)

アンケートを分析するにあたり、学校ごと、学年ごとの回答数、回答率もお示しします。

小学校1年生の回答数が児童数（世帯数）を上回っています。入力ミスや二重回答などが考えられますが、詳細については不明です。

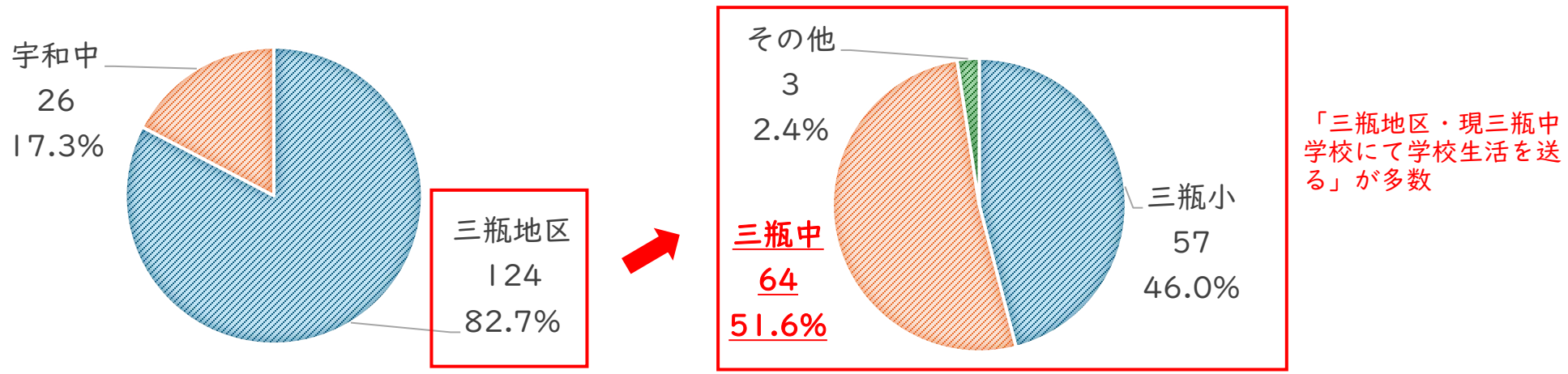
回答数が児童生徒数を下回っている場合でも入力ミスや二重回答の可能性は考えられます。

150人中1人の回答への影響は0.666%となります。

次のページからお示する、円グラフは、小学校と中学校を合わせた家庭実数からの回答を基に作成した円グラフです。



ご希望される今後の三瓶中学校の学校生活について（家庭実数全体）



上記の詳細

学校名	学年	回答数	今後の学校生活				三瓶地区を選んだ場合					
			三瓶地区		宇和中		三瓶小		三瓶中		その他	
三瓶小学校	1年生	150	124	82.7%	26	17.3%	57	46.0%	64	51.6%	3	2.4%
	2年生											
	3年生											
	4年生											
	5年生											
	6年生											
三瓶中学校	1年生											
	2年生											
	3年生											

## 回答者数及び回答率（中学校3年生・2年生を除いた場合）

学校名	学年	児童数 生徒数	回答数	回答率	家庭 実数	回答数	回答率	家庭 実数	回答数	回答率
三瓶小学校	1年生	20	21	105.0%	113	106	93.8%	127	118	92.9%
	2年生	17	16	94.1%						
	3年生	23	18	78.3%						
	4年生	28	23	82.1%						
	5年生	24	20	83.3%						
	6年生	34	34	100.0%						
三瓶中学校	1年生	29	22	75.9%	29	22	75.9%			

教育委員会では「令和9年度より…」と説明をしておりましたので、令和9年度に中学校3年生となる現中学校1年生までで集計を行いました。

三瓶小に移転する場合：令和8年度は三瓶小の改築 令和9年度より三瓶小に移転

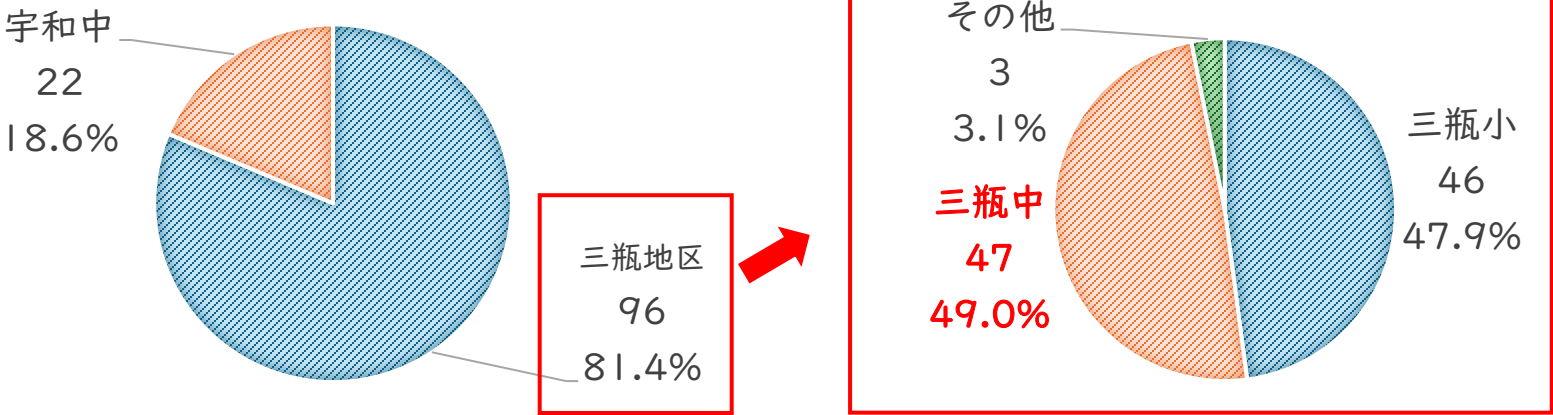
宇和中に先行編入を希望する場合：令和8年度は宇和中との調整 令和9年度より宇和中に編入

回答者数及び回答率については、上記のとおりです。

小学校、中学校合わせての家庭実数127世帯に対し、118世帯の回答となります。

（回答率92.9%）

ご希望される今後の三瓶中学校の学校生活について（家庭実数全体：中3・中2除く）



「三瓶地区・現三瓶中学校にて学校生活を送る」が多い（僅差）

上記の詳細。

学校名	学年	回答数	今後の学校生活				三瓶地区を選んだ場合					
			三瓶地区		宇和中		三瓶小		三瓶中		その他	
三瓶小学校	1年生	118	96	81.4%	22	18.6%	46	47.9%	47	49.0%	3	3.1%
	2年生											
	3年生											
	4年生											
	5年生											
	6年生											
三瓶中学校	1年生											

小学校1年生の保護者のアンケート結果の取り扱いによっては、「三瓶小へ移転」・「三瓶中にて」が逆転する可能性がある。

# アンケート結果

アンケート結果からは、現三瓶中学校を活用したい旨が読み取れるが、三瓶小学校の活用と拮抗している部分もある。

学校名	学年	回答数	今後の学校生活				三瓶地区を選んだ場合					
			三瓶地区		宇和中		三瓶小		三瓶中		その他	
三瓶小学校	1年生	21	16	76.2%	5	23.8%	11	68.7%	5	31.3%	0	0.0%
	2年生	16	12	75.0%	4	25.0%	7	58.4%	4	33.3%	1	8.3%
	3年生	18	13	72.2%	5	27.8%	8	61.5%	4	30.8%	1	7.7%
	4年生	23	20	87.0%	3	13.0%	12	60.0%	7	35.0%	1	5.0%
	5年生	20	16	80.0%	4	20.0%	8	50.0%	8	50.0%	0	0.0%
	6年生	34	29	85.3%	5	14.7%	12	41.4%	16	55.2%	1	3.4%
三瓶中学校	1年生	22	18	81.8%	4	18.2%	6	33.3%	12	66.7%	0	0.0%
	2年生	30	26	86.7%	4	13.3%	11	42.3%	15	57.7%	0	0.0%
	3年生	31	24	77.4%	7	22.6%	12	50.0%	11	45.8%	1	4.2%

小学校低学年保護者の多数の意見が「三瓶小学校へ移転」

◇学校運営上の課題は？ 影響は？

→現場にいらっしゃる先生方、学校運営協議会の意見を参考に方針を決定したい。

## 本日の説明内容

①アンケート結果について

②赤外線調査結果及び安全対策工事について

③三瓶小・中学校教職員の意見について

④三瓶小・中学校学校運営協議会の意見について

⑤教育委員会の方針

# 三瓶中学校校舎安全対策について

三瓶小学校・中学校保護者説明会（8月19日）以降の対応

**立入禁止措置** カラーコーン等により、立ち入り禁止区域を設置（令和7年8月20日設置）





# 三瓶中学校校舎安全対策について

三瓶小学校・中学校保護者説明会（8月19日）以降の対応

**立入禁止措置** カラーコーン等により、立ち入り禁止区域を設置（令和7年8月20日設置）



# 三瓶中学校校舎安全対策について

三瓶小学校・中学校保護者説明会（8月19日）以降の対応

◆三瓶中学校落下防止対策工事（令和7年8月23日～9月5日）

保護者説明会

生徒用玄関については、赤外線調査の結果を待つことなく、**早急に設置するよう強い要望**

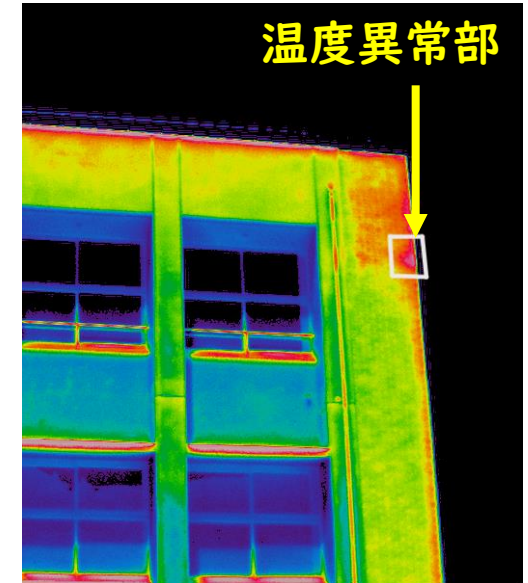




# 三瓶中学校外壁赤外線調査について

## 業務の概要

- ◆ 委託業務名 三瓶中学校外壁赤外線調査委託業務
- ◆ 契約日 令和7年6月25日
- ◆ 履行期間 令和7年6月26日～令和7年10月10日
- ◆ 契約相手方 株式会社大建設工務
- ◆ 対象建物  
普通教室棟 : 3階建 / 延床面積 1,830㎡  
特別教室棟 : 4階建 / 延床面積 2,795㎡  
管理棟 : 3階建 / 延床面積 1,764㎡



調査項目	調査方法	調査範囲
<u>赤外線調査</u>	赤外線カメラを使用して、外壁面の浮き等の劣化状況を確認した。	外壁面で撮影可能な範囲 (1階部分を除く)
<u>目視・打診調査</u>	外壁面のひび割れ、欠損、爆裂等の変状を目視により確認するとともに、浮き状況は打診により確認した。	目視: 外壁全面 打診: 手の届く範囲(1階部分を除く)

# 三瓶中学校外壁赤外線調査について

## ◆ 調査結果及び改修箇所

項 目		劣化箇所数			
		普通教室棟	特別教室棟	管理棟	計
A	ひび割れ（幅0.2～1.0mm以下）	39	96	18	153
B	漏水ひび割れ	1	1	1	3
C	欠損・表面劣化	2	0	2	4
D	爆裂	45	106	52	203
E	タイルひび割れ（幅0.2～1.0mm以下）	3	1	0	4
F	タイル浮き・欠損	1	0	3	4
G	赤外線法による温度異常部	7	15	2	24
合 計		98	219	78	395

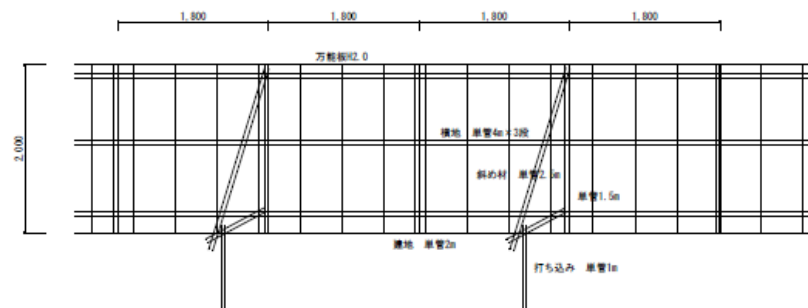
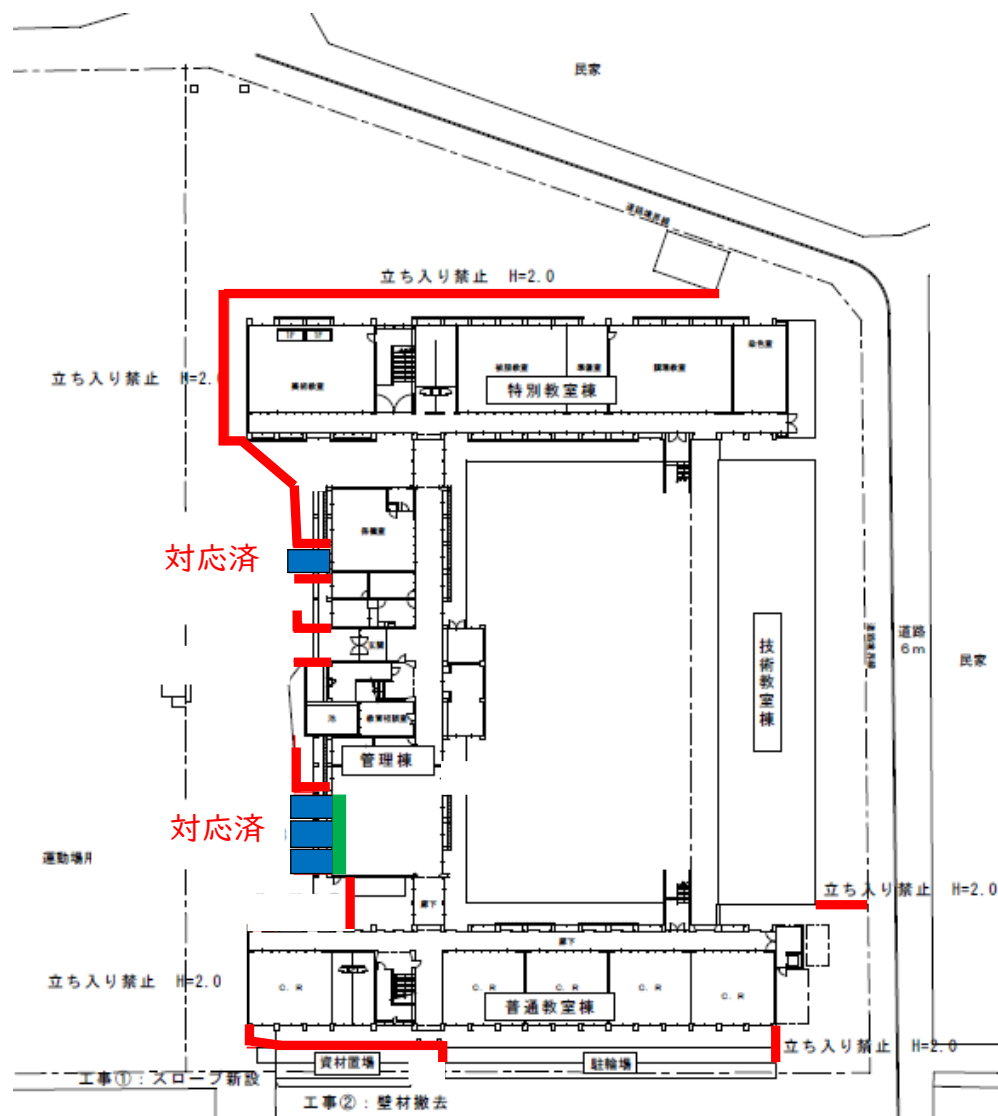
「A」：9割9分が幅0.2mmのひび割れ。危険性は低い。経過を観察し、不具合があれば適宜対応

「B・C・D」：改修

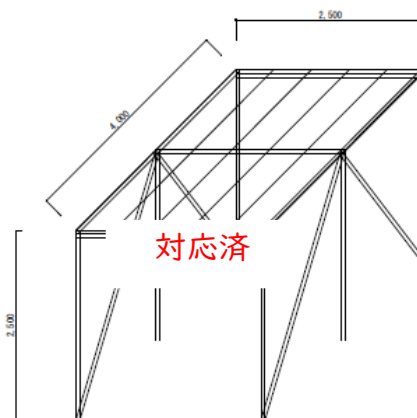
「E・F」：屋上塔屋。危険性は低い。改修なし

「G」：打診調査を行ったうえで、必要に応じて改修

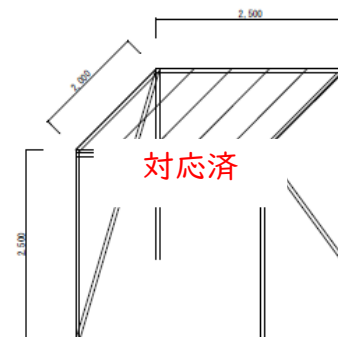
# 三瓶中学校校舎安全対策工事について



立ち入り禁止 H=2.0



落下防止①



落下防止②

防護ネットの設置

## 本日の説明内容

- ①アンケート結果について
- ②赤外線調査結果及び安全対策工事について
- ③三瓶小・中学校教職員の意見について
- ④三瓶小・中学校学校運営協議会の意見について
- ⑤教育委員会の方針

## 三瓶小・三瓶中学校教職員の意見について

三瓶小：三瓶小へ三瓶中が移転してくる影響  
(児童、保護者、学校運営(授業等への影響))

三瓶中：三瓶中が三瓶小へ移転した場合の影響  
(生徒、保護者、学校運営(授業等への影響))

三瓶中学校の安全対策に対するご意見  
→追加の意見なし

# 三瓶小・三瓶中学校教職員の意見について

<児童・生徒> 赤：三瓶小 黒：三瓶中

## メリット

- ・掃除の範囲が少なくなる。
- ・小学生にとって、中学生が身近な存在となり、中学校進学への不安の軽減が図られる可能性がある。

## デメリット

- ・高学年としての自覚や責任感が持たせにくくなる。
- ・授業時間（校時）の違い等により、遠慮して学校生活を送らなければならない。
- ・共用スペースができるため、施設が自由に使えなくなる。
- ・対外行事の調整はできないため、行事に向けての指導に支障が生じる。
- ・独自の係活動、委員会活動の実施が難しい。
- ・スクールバスの混乗
- ・現在、教室に入りづらい生徒には、別室を確保して指導している。また、生徒が集まる際には、夏場はエアコンの効く部屋で熱中症に注意して対応している。小学校ではスペースが限られてくるため、現在のように、状況に応じた柔軟な対応ができない可能性がある。
- ・生徒は、小学校を間借りさせてもらっているという気持ちになってしまう。自分たちの学校に対する愛着の気持ち等が湧きにくいと感じる。

## 三瓶小・三瓶中学校教職員の意見について

<保護者> 赤：三瓶小 黒：三瓶中

### メリット

- ・ 参観日等、合同で行えば1日で済む。

### デメリット

- ・ P T A活動等の線引きが難しい。

# 三瓶小・三瓶中学校教職員の意見について

<施設管理>    赤：三瓶小    黒：三瓶中

## メリット

## デメリット

- ・ 開校日や使用範囲が違うため、施設管理の責任範囲が明確にできにくい。
- ・ 職員玄関や図書室・技術室等、新たに設置する施設・設備が必要である。
- ・ 放送システムの供用ができない。
- ・ 理科室、美術室、家庭科室等、共用特別教室の備品が収まりきらないため、新たに準備室を設置する必要がある。
- ・ 理科室の利用についても、1教室であれば、小学校との時間調整が難しいのではないかと。また、必要な実験道具等も異なる場合があり、充実した授業の実施が困難になる。



# 三瓶小・三瓶中学校教職員の意見について

＜学校運営＞ 赤：三瓶小 黒：三瓶中

## メリット

- ・研修活動が合同で行いやすい。
- ・小中の交流活動が実施しやすくなる。
- ・養護教諭複数配置校のようになるため、相談しながら業務が進められる。
- ・小学校の先生方の指導を目の前で見ることができ、小中の連携を意識した指導が行える。

## デメリット

- ・校時の違いにより、共用特別教室の利用に配慮が必要になる。
- ・教育活動（学校行事等）の違いから、相互の連絡調整を密に行う必要がある。
- ・保健室が一部共用になるため、来室状況（保健室登校、不登校傾向）によっては、対応が煩雑になる。
- ・体育時に、小学校のグラウンドや体育館が使えず、中学校のグラウンドや体育館を使用するとなると、移動の時間がかかってしまい、十分な時間が確保できない。
- ・授業で集中して考えさせたい時でも、小学校とは校時のずれが生じるため、休み時間等で騒がしくなる時もあると思う。
- ・同じ建物内に小学生もいるので、何か気になったことについては中学校の教員も指導する立場にあると思うが、指導の方針や指導方法等の共有が難しい。

## 本日の説明内容

- ①アンケート結果について
- ②赤外線調査結果及び安全対策工事について
- ③三瓶小・中学校教職員の意見について
- ④三瓶小・中学校学校運営協議会の意見について
- ⑤教育委員会の方針

## 三瓶小・中学校学校運営協議会の意見

10月16日開催 三瓶中学校学校運営協議会

10月20日開催 三瓶小学校学校運営協議会

### <説明内容>

①アンケート結果について

②赤外線調査結果及び安全対策工事について

③三瓶小・中学校教職員の意見について

10月17日 三瓶中学校学校運営協議会より意見申出

10月21日 三瓶小学校学校運営協議会より意見申出

## 三瓶中学校学校運営協議会の意見（10/17意見申出）

以下の理由により、三瓶小学校への移転については反対である。

○教職員の意見にあるように、施設管理や学校運営に多くの課題があり、小学校に移転した場合、十分な教育活動ができない可能性が高い。

○保護者は十分に情報がない中でアンケートに回答しており、教職員の意見を知っていれば、回答内容も変わってきているはずである。

○教職員からの意見にあるように、施設管理や学校運営において、解決すべき課題が山積している。特に、技能教科における必要な教材の設置等や、教室以外における活動場所の確保については限界があると感じており、十分な教育活動ができない可能性が高い。

## 三瓶中学校学校運営協議会の意見（10/17意見申出）

以下の理由により、三瓶小学校への移転については反対である。

○小学校の保護者から「三瓶小」という回答が多かったようだが、小学校に移転した場合の様々な課題についてはあまり考えていない保護者や、中学校が危険なのであれば小学校でという保護者の声を聞くことがあり、アンケート結果のみをもって拮抗していると捉えるのはいかなものか。

○保護者は、三瓶小への移転について、教職員が考えるメリット・デメリットの情報がない中で回答している。小中が一緒になることで、地域が一体となって三瓶の子供を育てることができるというイメージのみを持ち、移転後に様々な制限が起きる可能性について十分理解できていない保護者もいると感じる。保護者には、教員の意見も踏まえて説明すべきだったのではないか。制限があることを知っていれば、アンケートの回答内容も変わってくると思う。

## 三瓶中学校学校運営協議会の意見（10/17意見申出）

以下の理由により、三瓶小学校への移転については反対である。

○校舎が危険であるというのであれば、きちんと改修して、安全に生活できるようにするということが義務教育に携わる一番大切なのではないか。移転や統合の話は、その後のことである。

○校舎の危険な状況や安全対策の説明には、専門家が来て納得できるような説明をすべきである。（トンネルや橋は補修しながら長い年数使っているのが、学校はできないというのは理解しかねる。）

## 三瓶小学校学校運営協議会の意見（10/21意見申出）

今後も、三瓶中学校の校舎を使い、三瓶中学校を存続すること  
を希望する。

○三瓶中学校の校舎について、安全対策に向けての具体的な対策や今後の計画を見て安心したから

○三瓶中学校現校舎を使わなくなった場合のメリットよりデメリットが多いことから、小学校への移転は難しいと考える。

○小学校を改築する費用を捻出するより、安全対策を講じながら、現校舎を大切に使う方がよい。

## ①～④の概要

### ①アンケート結果について

→現三瓶中活用と三瓶小に移転が拮抗している

### ②赤外線調査結果及び安全対策工事について

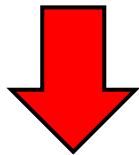
→現段階でできる限りの二重三重の安全対策

### ③三瓶小・中学校教職員の意見について

→三瓶小への移転 デメリット > メリット

### ④三瓶小・中学校学校運営協議会の意見について

→三瓶中：三瓶小への移転反対 三瓶小：三瓶中を希望



## ⑤教育委員会の方針



## ⑤教育委員会の方針

令和7年教育委員会第10回定例会での意見（10月22日開催）

○生徒の安全が保障され校舎が利用できるのであれば、中学生は中学校で学校生活を送る方が良い。

○小学校に移転するデメリットの方が多い。

○今後の安全対策に対する調査については、学期ごとの教職員、市役所職員（教育委員会職員、建設課職員）の目視を行い、不具合があれば適宜対応すること。

○3年～5年ごとの業者による調査を行うこと。

**安全対策を講じたうえで  
現三瓶中学校の校舎を活用し学校生活を送る**